

## 2 級 実技試験(作業試験)問題

次の注意事項に従って、課題 1～3 を行いなさい。

## 1. 試験時間

課題	標準時間	打ち切り時間
1. 弾性床ドライ清掃作業(スプレーバフ法)	12 分	14 分
2. 繊維系床しみ取り作業	8 分	10 分
3. トイレ定期清掃作業	10 分	12 分

## 2. 各課題共通の注意事項

- (1) 実技作業試験は、受検者ごとに異なった日程で、午前と午後の部に分けて実施します。受検票に記載されている受付時間を厳守し、集合して下さい。
- (2) 受付は、午前の部は 8 時 30 分に、午後の部は 12 時 30 分に行いますので、それまでに着替えを済ませ、控え室で待機して下さい。受付後はオリエンテーションを行い、午前の部は 9 時から、午後の部は 13 時から、それぞれ実技作業試験を行います。
- (3) 遅刻は、公的公共機関の遅延等の理由で、受付開始 30 分前までに試験事務局まで連絡があった場合には、試験開始後 30 分までは認める場合があります（社用・自家用自動車による渋滞等は認めません）。試験開始時刻までに試験会場に現れず、かつ試験事務局に対して何ら連絡がない場合には欠席扱いとします。
- (4) 3 課題のすべてを受検しない場合、必ず試験官に伝えて下さい。受検しない課題は棄権したものとみなします。
- (5) 課題ごとに設定された標準時間を超えて作業を行った場合、超過時間に応じて減点となり、打ち切り時間を超えた場合には失格となります。
- (6) 支給された材料の品名・数量が、各課題の「支給材料」のとおりか確認して下さい。
- (7) 支給された材料に異常がある場合は、試験官に申し出て下さい。
- (8) 支給された材料と受検者の持参するもの以外は使用してはいけません。
- (9) 使用資機(器)材は、使用資機(器)材等一覧表で指定したもの以外は使用してはいけません。
- (10) 作業試験は、課題 1～3 について、試験官の「始め」の合図で開始して下さい。
- (11) 受検者は、試験官の「始め」の合図で、試験官が聞き取れる大きさの声で「始めます」と作業開始を申告します。また、各作業試験の終了は、「終わりました」と試験官が聞き取れる大きさの声で作業終了を申告します。
- (12) 作業試験開始後は、原則として支給材料は再支給しません。
- (13) 作業衣等は、作業試験に適したものとします。
- (14) 資機(器)材等の貸し借りは禁止とします。
- (15) 作業試験中は、他の受検者の迷惑となるため、声を出さないで下さい。

(16) 携帯電話は作業試験場への持ち込みを禁止します。

(17) 試験待機中は私語を慎み、必要以外に、受検者控え室から離席しないで下さい。

### 3. 失格要件

(1) 課題1～3のうち一つでも作業試験が未終了の場合(各課題において「打ち切り時間」を超過した時点で作業試験が終了していない場合)

(2) 作業の一部を省略するなど、作業手順を著しく誤った場合

(3) 著しく不安全な作業をした場合

① ポリッシャー(床みがき機)にコードが巻き込まれたとき

② ポリッシャー(床みがき機)の操作技術が未熟でコントロールができないと判断されたとき

③ 転倒したとき又は他人にケガをさせたとき

④ トイレ(大便器)に資機材を流したとき

⑤ 温水洗浄便座のノズルや操作パネル等、器物を破損したとき

⑥ その他上記と同程度の誤りを起こしたとき

(4) 支給された資機(器)材以外のものを使用したとき。また、用意する資機(器)材を間違えたとき、あるいは不足していたとき

(5) 課題2の大ブラシの操作で、回し取り技法(大ブラシを回しながら使う方法)を行った場合

(6) 指示された持参品を忘れた場合

### 4. 課題1「弾性床ドライ清掃作業(スプレーバフ法)」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された弾性床ドライ清掃作業を行いなさい。

(1) 仕様

① 作業試験場の床は、凹凸が無い、無地の塩化ビニル系床材とする。

② 作業面積は、壁面を想定した組み立て式幅木(幅2m×長さ3m×高さ5cm)で三方が囲まれた6㎡である。

③ 幅木の一辺には、通路を想定し、養生マットを設置する。

④ 作業カート、ポリッシャー等の使用する資機(器)材の配置は標準配置図に示す。

⑤ 汚れは、おが屑を代用し、幅木内に均一(15mℓ/6㎡)にまかれているとともに、クレヨン(直径30cm)の円が3箇所(幅木内)に記されている。

(2) 作業手順

作業手順を次に示す。

① 作業準備 → ② 除塵 → ③ ポリッシャー操作 → ④ 除塵 → ⑤ 拭き上げ

→ ⑥ 資機(器)材の手入れ → ⑦ 後始末

(3) 試験時の注意事項

① 乾式モップの不織布(ダストクロス)は、各受検者が取り付け、取り外しを行う。

② ポリッシャーの取り扱いには十分に注意する。

③ ハンドスプレーの噴霧量に注意する。

- ④使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ⑤作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

(4) 支給材料

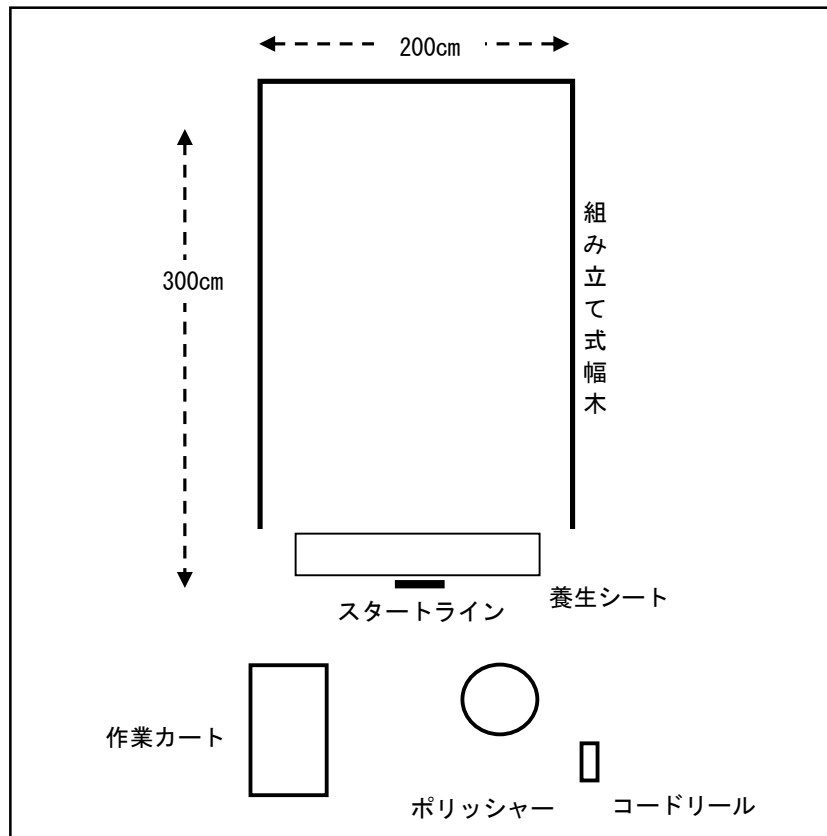
品名	規格等	数量	備考
床用洗剤	中性	300ml	ハndsプレー入り
ダストクロス		2枚	不織布、1枚は準備作業で用意し、1枚は作業カートに用意されている

(5) 試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①乾式モップヘッド1本にダストクロス1枚を装着する。
- ②モップ柄の長さを使いやすい長さに調整する。
- ③タオル2枚（白色1枚、青色1枚、無地、綿製、薄手、長さ80cm程度）をよく絞る。
- ④モップラグ(房糸) 1枚をよく絞る。
- ⑤収納ケースに、タオル2枚、モップラグ1枚を入れ、ケース上部にダストクロック装着済みの乾式モップヘッドを乗せて、モップ柄とともに移動できるようにする。

<標準配置図>



## 5. 課題2「繊維系床しみ取り作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された繊維系床しみ取り作業を行いなさい。

### (1)仕様

- ①カーペットは、明色のナイロン100%のタフテッド製カーペットである。
- ②作業は、カーペットのタテ20×ヨコ30cm 枠内にある、親水性と疎水性の2つの汚れを対象に行う。

### (2)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備 →②汚れの識別 →③汚れ取り →④起毛 →⑤資機(器)材の手入れ
- ⑥後始末

### (3)試験時の注意事項

- ①ハンドスプレーの噴霧量に注意する。
- ②溶剤の使用量に注意する。
- ③使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ④作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

### (4)支給材料

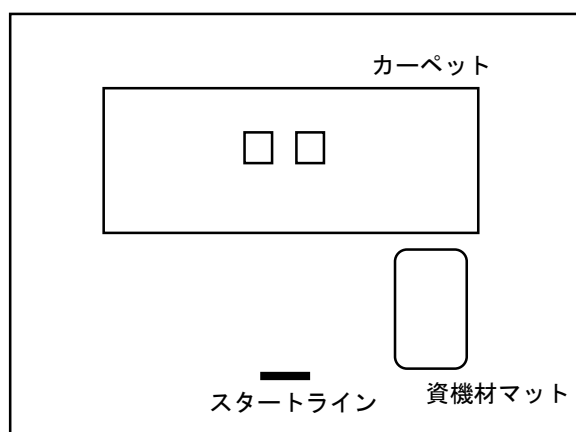
品名	規格等	数量	備考
洗剤	カーペット用洗剤	300ml	ハンドスプレー入り
溶剤	石油系有機溶剤	300ml	専用容器入り
水		300ml	ハンドスプレー入り

### (5)試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①持参した乾いたタオル2枚(白色、綿製、無地、薄手、長さ80cm程度)

<標準配置図>



## 6. 課題3「トイレ定期清掃作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定されたトイレ定期清掃作業を行いなさい。

### (1)仕様

- ①トイレは、温水洗浄便座付きの洋式大便器模型を用いる。
- ②便器下の青プラスチックシートは、トイレ個室ブースの大きさを示すものとする。
- ③作業は、温水洗浄便座については一旦取り外して行い、洋式大便器は便器ボウル内側及び外側で行う。
- ④汚れは、墨汁を代用し、温水洗浄便座、洋式大便器の便器ボウル内側及び外側に記されている。

### (2)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備→ ②温水洗浄便座の清掃→ ③便器ボウル内側・外側の清掃
- ④資機(器)材の手入れ→ ⑤後始末

### (3)試験時の注意事項

- ①温水洗浄便座（操作パネル、ノズル、脱臭フィルター等含む）の取り扱いに注意する。
- ②温水洗浄便座を一旦取り外して作業を行う時、電源プラグの取り扱いに注意する。
- ③便器下の青プラスチックシートの大きさに注意する。
- ④クロス（超極細繊維製タオル）の使い分け（カラーリング）に注意する。  
・・・カラーリング：赤色（洗剤拭き用）、黄色（水拭き：洗剤拭き後の水拭き）、白色（水拭き用）、緑色（ノズル拭き用）／タオル青（床拭き用）
- ⑤使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ⑥作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

### (4)支給材料

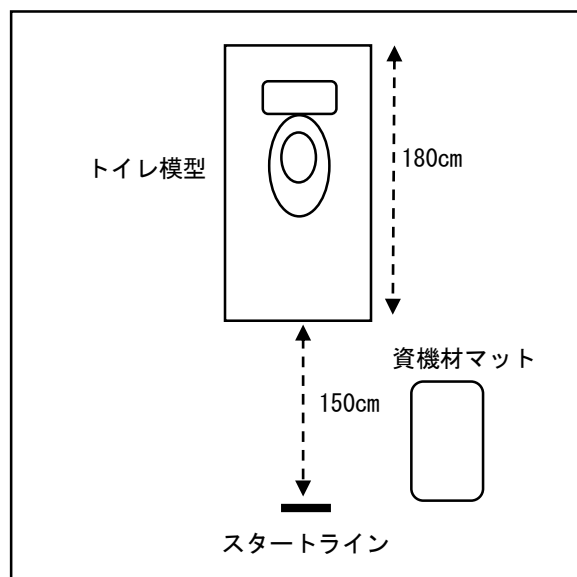
品名	規格等	数量	備考
洗剤	水	500ml	洗剤容器入り

### (5)試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①持参した保護手袋

<標準配置図>



7. 使用資機(器)材一覧

(1) 受検者が持参するもの

品名	規格等	数量	備考
作業衣 (上下)		1 着	作業試験に適したもの
作業靴		1 足	ヒールマークがつかないもの
タオル	白色、綿製、無地、薄手、長さ 80cm 程度	2 枚	課題 2 用 (2 枚)
保護手袋		1 組	トイレ用手袋 (水が浸透しないもの)

注) 試験当日は、受検票に同封する「体調確認チェックシート」を受付にご提出ください。

(2) 準備室・試験場に用意されているもの

<課題 1>

品名	規格等	数量	備考
作業カート	ビルメンカート L	1 台	
ポリッシャー	14 インチ・レバースイッチ式高速ポリッシャー	1 台	安全スイッチ・タンク・スタンド付き
パッド台	15 インチ・洗剤流下式、4 爪	1 個	
パッド	15 インチ	1 枚	白色
乾式モップヘッド	台形 63cm	1 本	「FX ライトモップフォルダー」
ダストクロス	W69×L20.3cm	2 枚	「再生 PET ダスター」
モップ柄	φ22 アルミ製パイプ L150cm	1 本	伸縮式
モップラッグ (房糸)	ワンタッチラッグ替糸 D23cm、糸長 21cm、重さ 260g	1 枚	拭き上げ用
小型ぼうき	W26×L101cm	1 本	「CL-465-210」
文化ちり取り	W28.5×D31×H67cm	1 個	「エコ BM-2」
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1 個	「清掃プラパネル II」
養生マット	ポリッシャー用マット W50×L50cm	1 枚	

	出入り口用マット W45×L150cm	1 枚	
ドライバー	マイナス溝 L30cm	1 本	
コードリール	30m 巻き、コンセント 3～4 個口用	1 台	
漏電・過電流防止装置	過負荷 15A、定格感度電流 15mA	1 個	「PIP-EK-N」
タオル	白・青・黄色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	各 1 枚	白色は資機材用 青色は床用 黄色はノズル確認用
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1 個	内部仕切り付き

### <課題 2>

品名	規格等	数量	備考
ハンドブラシ大	本体：木製、長さ：22cm	1 本	
ハンドブラシ小	本体：木製、長さ：20cm	1 本	
ハンドスプレー	ポリエチレン製 500mℓ	2 個	洗剤用、清水用
溶剤用容器	プラスチック製 500mℓ	1 個	石油系有機溶剤用
ピーカー	プラスチック製 100mℓ	1 個	25mℓ目安ライン付き
タオル	白色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	2 枚	
養生シート	45cm×70cm	1 枚	
使用済み溶剤用容器	プラスチック製 (角形)	1 個	使用済み溶剤用
収納ケース	プラスチック製 W35.5×L25×D20.3	1 個	
着座用マット	W50×L50cm	1 枚	
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1 個	「清掃プラパネルⅡ」
養生マット	資機材置き場用 W60×L90cm	1 枚	

### <課題 3>

品名	規格等	数量	備考
システムバケツ	13 L	1 個	赤色
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1 個	灰色
トイレ用洗剤容器	500mℓ	1 個	
トイレ用スポンジ	長さ 15cm	1 本	柄付きブラシ
クロス (超極細繊維製 タオル)	W40×L40cm	各 1 枚	赤色：洗剤拭き用 黄色：水拭き用 (洗剤拭き後の水拭き) 白色：水拭き用 緑色：ノズル拭き用
タオル	青色、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度	1 枚	
便座取り外し専用ヘラ	長さ 15cm	1 個	
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1 個	「清掃プラパネルⅡ」
養生マット	資機材置き場用 W60×L90cm	1 枚	
大便器用養生シート	大便器置き場用 W90×L180cm	1 枚	青色
温水洗浄便座	W48×D52.2×H17.3cm	1 式	「ウォシュレット SB」
洋式大便器	W44.5×D77.2×H87.8cm 4.8ℓ	1 式	「ピュアレスト QR」

## ■実技ペーパーテスト

実技試験は、実技作業試験 3 課題及び実技ペーパーテストをもって行うものとする。

1. 試験実施日 2021 年 11 月 28 日 (日)

2. 試験時間 60 分

### 3. 問題の概要

指定された建築物の概要及び清掃作業の仕様に基づき、洗浄面積、洗浄時間、必要人員などを算出するもの。

### 4. 持参品

品名	規格等	数量	備考
筆記用具	鉛筆、消しゴム等	1 式	
電子式卓上計算機		1 個	

注) 試験当日は、受検票に同封する「体調確認チェックシート」を受付にご提出ください。

### 5. 注意事項

携帯電話、腕時計型端末の使用を禁止します。着信音等による他の受検者への迷惑及び計算機能や電子メール等の不正行為の疑いを招くためです。試験開始前に必ず電源を切り、バック等にしまってください。